



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

2019年(平成31年)1月度 理事会 議事録

【日時】2019年1月19日(土) 9:30開始 -12:10終了

【場所】神田会議室 MIXER および スカイプ

【出席者】神田 MIXER 3名 スカイプ 5名 計 8名

(神田 MIXER) 川村、森山、植村監事 (スカイプ) 阪井、西久保、森口、小口、竹政監事

【欠席者】横山(議決権は川村に委任)、川瀬(議決権は川村に委任)、寺田、稲葉

【審議開始準備】

- ・ 議長(川村)が、書記、議事確認者および議事進行役を指名し了承された。書記: 小口、承認者: 川村、阪井、森山、進行役: 阪井
- ・ 前回までの理事会からの宿題事項確認 … 各審議事項、報告事項の中で対応

【審議事項】(審議希望事項と提議者・部会名を記載のこと)

1. 会員数推移(会員:小口) … Shiryo S1

9月度理事会後	PE188名	PEN61名	FE70名	AF27名	ST9名	合計 355名
1月度理事会後	PE191名	PEN63名	FE71名	AF28名	ST10名	合計 363名

2. 事務所を神田に移す手続きについて(事務局:阪井)

事務所を神田シェアオフィスに移転する準備を7月来順次進めてきたが、1月末までに現溜池山王事務所を立退くこととなったとの連絡が10月末に主賃貸者であるJPECから到来したこともあり、JPECとの間で締結している溜池山王事務所使用協定書の解約通知をJPECに対して正式に行うことを確認した。追ってJPECへは事務局長から通知する。

なお、JPECとの間の使用協定書が3月末で失効しても、当会の登記上の事務所は溜池山王のままとなる。そのため6月の総会で、定款(第2条「事務所を港区に置く」)の改定を諮り、それが承認された後に法人登記の住所変更を行うこととした。

3. NSPE 総会派遣規定の見直し案(寺田、広報:西久保) Shiryo-S5

2018年のNSPE総会出張報告では、派遣者の自己負担が大きいことが強調されていること等から、出張者への助成額を増やすことを主眼に据えた派遣規定見直し案が寺田理事より提案された。

また、今年のNSPEミズーリ総会案内が既にNSPEサイトにあがっており、早期参加申し込み割引(Early Bird registration)の期限が5月上旬であることから、派遣者の決定を3月ないし4月に行いたいとの提案が広報部会より提起された。

寺田理事の案については、派遣者からの事後領収書提出を不要にするとしている点が不可解であること、会期中の行動や派遣者の対象範囲を必要以上に制限したいとしている点がNPOの自由な活動としてふさわしくないのではとの意見が出席理事から出された。

ただ、派遣者の自己負担を減らした方がよいという方向性は確認され、3月理事会までに渉外部会が広報部会と会計部会の助言も得て見直しの成案を出すこととし、会員に対しては当面ミズーリ総会のアナウンスのみを行うこととした。



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

4. NC州登録に関する回答 ノースカロライナ州 PE 登録手続きの解釈 (寺田) Shiryo-S6

11月集中討議合宿議事録(マガジン1月号掲載および会員サイト掲示)の末尾で、合宿出席会員がノースカロライナ州 PE 登録を果たした経緯を解説していることに対し、寺田理事より次のような問題提起がなされた。

- ・ JPEC が同州との間で2013年末に締結したMOUの内容を誤認しているものであり、理事会の方針にも基づかない解説であるため、解説執筆者は当該会員にお詫びすべきである
- ・ このような情報発信は都度理事会およびJPECへの事前確認を行うべきである
これに対し、会長および会員部会長から次の説明がなされた。
- ・ 2015年7月理事会において決議され、ウェブサイトにも掲示している「JSPE州登録支援ポリシー」(NCEES Model Lawに沿うことを原則とし、個別の州に登録すべきかどうかを評論しない、各州の審査ポリシーを尊重する、各州ボードに対する当該会員の評判が高まるよう情報提供と助言に努める)に基づいて、当該会員に対する登録手続き解釈を伝えたものである。
- ・ JPEC が同州と締結したMOUが同州のPE法・規則のなかでどう位置づけられているかをMOUと法・規則の双方とを精読した上で解説したものであり、MOUの内容は正確に把握している。
- ・ 会員からの州登録関連相談は日々、会員部会に対して寄せられており、MOUも州法・州規則もいずれもインターネットで原文確認が行えるため、回答内容を都度理事会やJPECの確認に委ねる必要はない。
- ・ 当該会員は、解説を受けた当初は初めて聞く内容に驚いた様子であったが、解説の内容には納得されている。

出席理事はこの説明を了とし、寺田理事が求める事項への対応は不要であると確認した。

5. 新理事募集案 … Shiryo S7 (西久保、企画)

2019年度は現理事の退任もふまえて新任理事の勧誘が必要となる。従来よりも申請者の心理的ハードルを下げるため、申請者のしたいであろうことを会の資産のもと実現しませんか、という表現で募集したいと提案された。これに対して出席者から、役員をやってよかったことなどの「生の声」をいれる、工業分野の広い分野から参加を期待すること等を織り込んで募集案を作成するのが良いのではとの意見があり、考慮することとした

今後の日程としては、1月末に理事募集案の発行配信、3月・5月理事会での申請者の確認、6月総会での承認が必要であることを確認した。

6. 委嘱税理士への契約外要求を行った理事に対する対応案

10月、理事一名が、当会が業務委嘱契約を結んでいる税理士に対して、自らの担当業務とは関係がなくまた委嘱契約にも無い事項について電子メールによる対応要請を繰り返し行った。このことへの理事会対応について協議を行った。



【報告事項】（報告予定事項と提議者・部会名を記載のこと）

1. PE/FE 受験登録相談会（小口、会員）・・・Shiryo H1

3/23 の相談会では、昨年同様の内容を考えている。FE 受験と PE 登録の体験記の講演を計画している。会場については、東京、関西とも予約済である。5 名程度までであれば海外在住会員等のスカイプ聴講も可能とするよう準備する。

2. シラバス英訳支援状況（小口、会員部会）・・・Shiryo H2

現状の 2 件を対応中である。その他にシラバスは自力で英訳し、また大学の公開分を活用するが、その翻訳証明をどうすればよいかといった問い合わせが 2 件あり、助言をしている。このような助言を通してこれまでのように JSPE 有志による英訳支援でなく、極力、依頼者による自力での英訳を支援する方式を確立したい。そのための運用案を次回理事会で提案する。

「シラバス英訳所定様式」の変更を行うよう検討している。具体的には、NCEES Credentials evaluations において評価に直接影響しない、担当教官名、テキスト欄などの削除である。

3. サウジアラビアからの PE 試験設計についての問合せ（小口、会員部会）

Saudi Engineering Society から、当会へ日本での技術者の試験（Civil 分野の問題数、出題方式など）について問い合わせが数回到来している。これについて、当会は担当外であるため他機関へ照会するよう回答した。なお、協業協定を結ぶ JABEE 事務局の情報によれば、同国は International Engineering Alliance への加盟を検討中で、各国に指導を仰いでいるらしい。そこで、JABEE と連携している当会へ問い合わせがあったとも想像される。

4. 2019 年 NSPE Webinar の紹介者募集（西久保、広報）

マガジン 2019 冬号で、「2018 年 NSPE Free Webinar 紹介」と題した 7 ページもの記事を掲載した西久保理事より、NSPE 事務局から同 Webinar 資料を JSPE 会員に開示しても構わないとの連絡を受けていること、JSPE 会員にとっても非常に有意義な内容であること、から NSPE 会員でもある他の JSPE 会員に声をかけて、2019 年版 Free Webinar 資料のマガジン 4 月号あるいは 7 月号への展開を推進したいとの提案がなされた。

これについては提案通り進めることでよいが、NSPE に著作権がある資料をそのまま会員に配布は行わないこと、理事は 2019 冬号マガジンの西久保理事記事をよく読んでおこうとのコメントがあった。

5. JSPE マガジン春号の目次案（西久保、広報）・・・Shiryo H6

4/1 発行予定の、マガジン 2019 春号目次案が提示された。

これに対し、会員の声には、PE や役員になってよかったことを訴える記事を記載すべきとの意見が出され対応することとした。

また、10 月の会員アンケートと 11 月の集中討議会で要望の強かった会員交流掲示板の開設については担当理事が現在ウェブサイト上への設置検討中であるが、クリアしなければならない技術面、運用面での課題を洗い出しているところであり、現実的には開設は 6 月の総会以後となるだろう、従いマガジン記事としての紹介もそれ以降になる見込みとの報告があった。



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

6. 金沢工業大学での特別講義(横山 渉外)・・・Shiryo H7

11月5日に金沢工業大学夏目賢一先生の依頼で、川村会長と横山理事が同校を訪れ、学長殿と面談した後。学部学生 200 名に“プロフェッショナル・エンジニア(PE)と技術者倫理”の講義を行った。詳細は添付資料 S7 を参照されたい。

7. JSPE 年次総会での特別講演(横山 渉外)

6月8日のJSPE年次総会に続く特別講演を金沢工業大学夏目賢一先生に引き受けていただくこととなった。内容は、「日本の技術者制度の歴史とPEについて(仮題)」を予定。

8. NSPE 年会費の改定対応(横山 渉外)・・・Shiryo H9

JSPE 会員で NSPE 会員でもあるメンバーの NSPE 年会費の値上げのいきさつにつき問い合わせたところ、NSPE 会長より、本年 6 月の理事会で討議するが、暫定的に川村 JSPE 会長の今年度会費を免除するとの連絡があった。詳細は添付資料 S9 を参照されたい。

なお、JSPE 会員に値上げ後の年会費(\$299)請求がくれば、事務局から NSPE に免除を申し出する。このことは、ウェブサイトで会員へアナウンスすることとする。

9. JSPE 集中討議会の結果報告(西久保 広報)

11/17-18 に熱海市芳泉閣で 11 名の参加を得て集中討議会が実施され、その結果をマガジン 2019 冬号に掲載するとともに、会員サイトにも掲示した。また討議会直前の 10 月に実施した会員アンケート結果についても、全会員にメール配信するとともに、会員サイトにも掲示した。当会からの支出は 181,490 円であった (これ以外に参加者は一人 6,000 円を負担した)。

【次回理事会予定】 3月16日(土)

【議事承認印】

承認	川村武也 (2019.1.25)
承認	阪井 敦 (2019.1.27)
承認	森山 亮 (2019.1.25)
書記	小口 力 (2019.1.25)